

# オイルクーラーキット

## 取付説明書



**取付けは必ず専門業者に依頼してください。**  
**取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。**  
**本書はご使用前に必ずお読みください。**  
本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。  
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

|         |                                    |
|---------|------------------------------------|
| 商 品 名   | 車種別オイルクーラーキット                      |
| 用 途     | 自動車専用部品                            |
| コ ー ド   | 15004-AN005                        |
| 製品説明書品番 | E04261-N48052-00 Ver.3-3.03        |
| 整備要領書品番 | A006030                            |
| メーカー車種  | ニッサン スカイラインGT-R BNR34              |
| エンジン型式  | RB26DETT                           |
| 年 式     | 1999年01月～2002年08月                  |
| 備 考     | ・新品のオイルフィルタ及びHKS製エンジンオイルを準備してください。 |

### 改訂の記録

| 改訂     | 日 付     | 記 載 変 更 内 容 |
|--------|---------|-------------|
| 3-3.01 | 2004/12 | 初版          |
| 3-3.02 | 2005/03 | パーツリスト変更    |
| 3-3.03 | 2005/03 | パーツリスト変更    |
|        |         |             |

# パーツリスト

| 連番  | コード              | 品名              | 数量  | 形状  | 備考                |
|-----|------------------|-----------------|-----|---|-------------------|
| 1   | 15006-AK005      | オイルクーラコア        | 1   |    |                   |
| 2   | 2599-SA038       | アタッチメントAssy     | 1   |    |                   |
| 3   | 2599-SA009       | アタッチメントボルトA     | 1   |    |                   |
| 4   | 15620-016132     | Oリング 60         | 1   |    |                   |
| 5   | G15750-K00240-00 | オイルクーラホース 1     | 1   |    | 0° - 145cm - 90°  |
| 6   | G15750-K00250-00 | オイルクーラホース 2     | 1   |    | 45° - 105cm - 90° |
| 7   | 15721-170259     | オイルクーラステー 1     | 1   |    |                   |
| 8   | 15721-171259     | オイルクーラステー 2     | 1   |    |                   |
| 9   | 15721-172259A0   | オイルクーラステー 3     | 1   |   |                   |
| 1 0 | 15719-047259     | オイルクーラエアガイド 1   | 1   |  |                   |
| 1 1 | G15731-N48010-00 | オイルクーラエアガイド 2   | 1   |  |                   |
| 1 2 | 15719-049259     | オイルクーラエアガイド 3   | 1   |  |                   |
| 1 3 | 15719-050259     | オイルクーラエアガイド 4   | 1   |  |                   |
| 1 4 |                  | ボルト M6 L=15     | 6   |  | P=1.0             |
| 1 5 |                  | スプリングワッシャ M6用   | 6   |  |                   |
| 1 6 |                  | プレーンワッシャ M6用    | 6   |  |                   |
| 1 7 |                  | プレーンワッシャ M6用 大径 | 1   |  |                   |
| 1 8 |                  | フランジ付きナット M6    | 7   |  |                   |
| 1 9 | 91126-005372     | ボタンボルト M4       | 1 0 |  |                   |
| 2 0 |                  | プレーンワッシャ M4用    | 2 0 |  |                   |
| 2 1 |                  | ナット M4          | 1 0 |  |                   |
| 2 2 | 15719-076100     | スパイラルチューブ       | 1   |  | D=20 L=2000       |
| 2 3 | 15719-037100     | スポンジシート         | 2   |  | 50 x 50 x 3       |

# パーツリスト

| 連番  | コード              | 品名       | 数量  | 形状  | 備考 |
|-----|------------------|----------|-----|---|----|
| 2 4 |                  | タイラップ(中) | 1 1 |  |    |
| 2 5 |                  | タイラップ(大) | 3   |  |    |
| 2 6 | E04261-N48052-00 | 取付説明書    | 1   |  |    |
| 2 7 | 93050-002100TP   | 取扱説明書    | 1   |  |    |

## 1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、エンジンオイルを準備しバッテリーのマイナス端子を取外してください。  
必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行なってください。

- (1) アンダカバーを取外してください。
- (2) フェンダプロテクタを取外してください。
- (3) フロントバンパーを取外してください。
- (4) エンジンオイルを抜き取ってください。
- (5) オイルフィルタを取外してください。

## 2. キットパーツ取付け

### 2 - 1 . アダプタサーモAssyの取付け

(1) アタッチメントAssyにOリング 60を取付けてください。(P2×1, P4×1)

締付けトルク N・m(kgf・m)

T=29.4~34.3(3.0~3.5)

(2) アタッチメントボルト A を使用して、アタッチメントAssyをオイルフィルタ取付け部に取付けてください。(図2-1-1)(P3×1)

#### アドバイス

- ・アタッチメントAssyにはM12、P=1.25及びPT1/8のサービスホールが開いています(出荷時はプラグ取付け状態)ので、油温計、油圧計のセンサの取付けに利用してください。  
センサ取付けの際、車両により図中A部がエンジン冷却水用配管のホースクランプのつかみ代部分が干渉する場合があります。この場合はホースクランプを回し、干渉しないようにしてください。

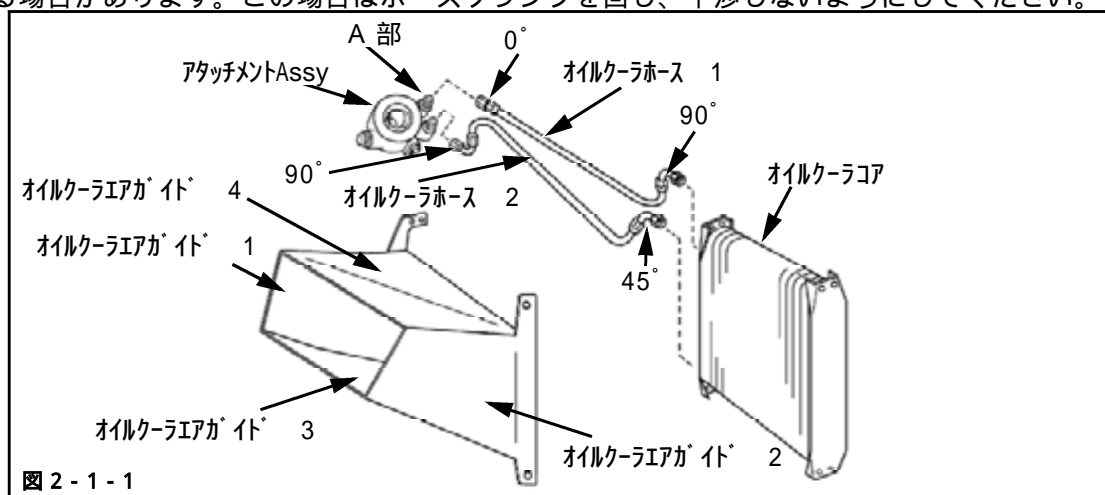


図 2 - 1 - 1

## 2 - 2 . エアガイドの組立て

- (1) ボタンボルトM4, プレーンワッシャM4用, ナットM4を使用して、オイルクーラエアガイド 1~ 4を組立ててください。(図2-1-1)(P10×1, P11×1, P12×1, P13×1, P19×8, P20×16, P21×8)

## 2 - 3 . オイルクーラコアの取付け

- (1) オイルクーラステー 1~ 3を使用して、オイルクーラエアガイド 1~ 4を共締めし、オイルクーラコアを車両に取付けてください。

(P1×1, P7×1, P8×1, P9×1)

- ・オイルクーラコアをオイルクーラステー 1~ 3に取付ける際は、ボルトM6 L=15, スプリングワッシャM6用, プレーンワッシャM6用, プレーンワッシャM6用 大径, フランジ付きナットM6を使用します。(P14×6, P15×6, P16×6, P17×1, P18×7)
- ・オイルクーラコアとオイルクーラエアガイド 2を取付ける際は、ボタンボルトM4, プレーンワッシャM4用, ナットM4を使用します。

(図2-3-1, 図2-3-2)(P19×2, P20×4, P21×2)

### アドバイス

- ・当社インタークーラーキット及びパイピングキットと併用し、インタークーラインレットパイプがエアガイドと接近する場合は、エアガイドにスポンジシートを貼付け、直接接触しないようにしてください。(P23×2)

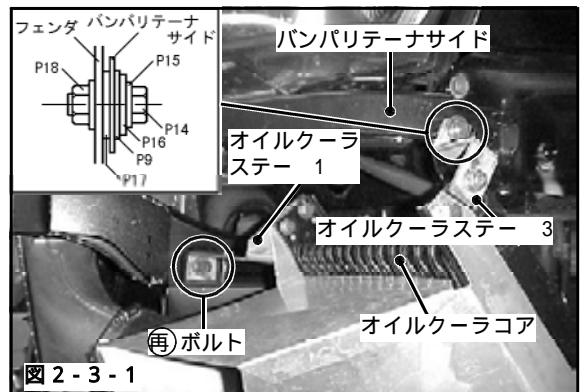


図 2 - 3 - 1

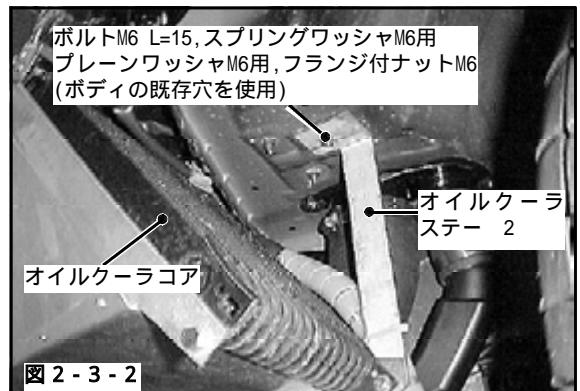


図 2 - 3 - 2

## 2 - 4 . オイルクーラホースの取付け

- (1) オイルクーラホース 1, オイルクーラホース 2をオイルクーラコア, アタッチメントAssyに接続してください。

(図2-1-1, 図2-4-1, 図2-4-2)(P5×1, P6×1)

### 締付けトルク N・m(kgf・m)

T=34.3~39.2(3.5~4.0)

- (2) オイルクーラホース 1, オイルクーラホース 2にスパイラルチューブを巻いてタイラップ(中)で固定し、オイルクーラホース 1, オイルクーラホース 2が直接他部分に接触しないようにしてください。(図2-4-2)(P22×1, P24)

- (3) タイラップ(中), タイラップ(大)を使用して、オイルクーラホース 1, オイルクーラホース 2をフロントサスペンションメンバに固定してください。(図2-4-2)(P24, P25)

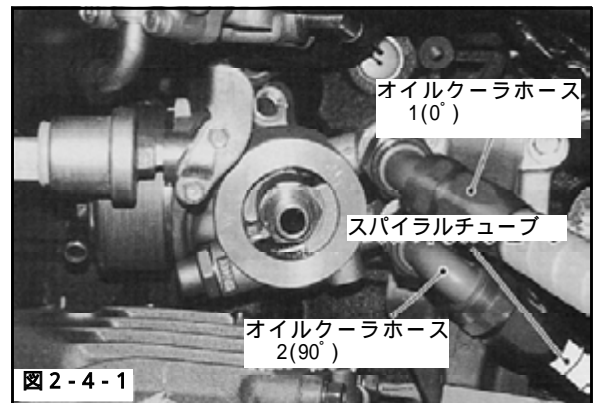


図 2 - 4 - 1

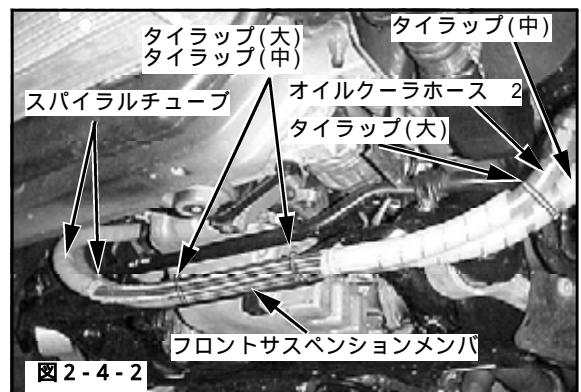


図 2 - 4 - 2

### 3 . ノーマルパーツ加工

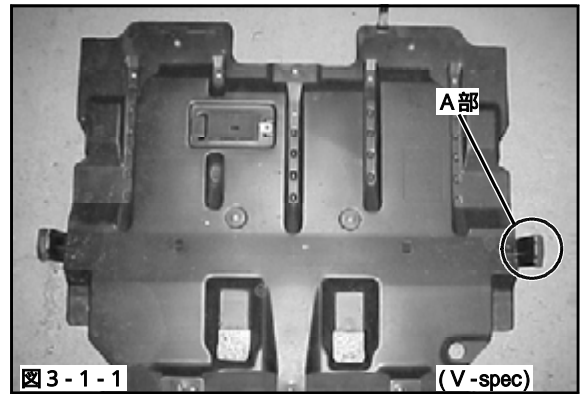
#### 3 - 1 . アンダカバーの加工

##### V-specの場合

- (1) リベットで固定されている図中A部を取外してください。(図3-1-1)(写真はV-spec)

##### 標準車の場合

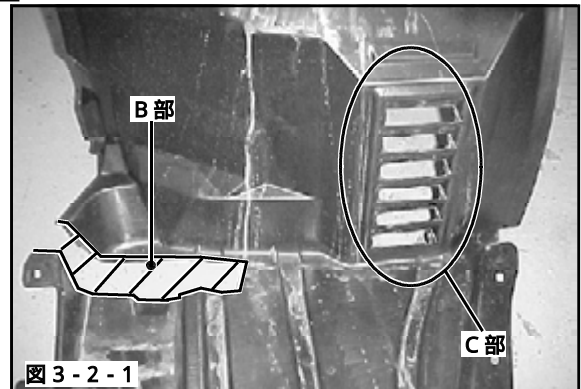
- (1) ホースAssyを通すため、アンダカバーの図中A部に該当する部分を切取ってください。(図3-1-1)(写真はV-spec)



#### 3 - 2 . フェンダプロテクタ(助手席側)の加工

- (1) ホースAssyを通すため、フェンダプロテクタを図中B部のように切取ってください。(図3-2-1)

- (2) 冷却効率を上げるため、フェンダプロテクタを図中C部のように切取ってください。(図3-2-1)



### 4 . ノーマルパーツ取付け

- (1) オイルフィルタを取付けてください。
- (2) エンジンオイルを入れてください。
- (3) フロントバンパを取付けてください。
- (4) フェンダプロテクタを取付けてください。
- (5) アンダカバーを取付けてください。
- (6) バッテリーのマイナス端子を取付けてください。



取付作業終了後、必ず本取付説明書の「6 . 取付後の確認」と取扱説明書の「取付後の確認」に従って確認を行なってください。

## 6 . 取付後の確認 エンジン始動前の確認

| 確 認 項 目                              | 確 認 |
|--------------------------------------|-----|
| パイプ・ホースなどの配管がまちがっていないか。              |     |
| ホースにねじれや過度の曲げがないか。                   |     |
| バッテリーのマイナス端子にケーブルターミナルが確実に取付けられているか。 |     |
| エンジンオイルがレベルゲージのH ( F ) ~ L の間にあるか。   |     |
| ボルト・ナット類の締め忘れがないか。                   |     |
| 取付けた部品が他の部品と干渉していないか。                |     |
| オイルクーラコアがしっかり固定されているか。               |     |
| オイルクーラコアやホースからオイルもれがないか。             |     |

## エンジン始動後の確認

始動直後は回転を上げないようにしてください。(アイドリング運転)

| 確 認 項 目                                 | 確 認 |
|---|-----|
| オイルもれがないか。                              |     |
| 軽く空拭かしを2、3度行ないオイルがもれていないか。              |     |
| 部品による干渉音がないか。                           |     |
| 油圧が上昇し、オイルクーラにオイルが回っているか。               |     |
| エンジンを停止して、ネジ等がゆるんでいないか。(再度取付け部品の締め付け確認) |     |
| エンジンオイルがレベルゲージのH ( F ) ~ L の間にあるか。      |     |

エンジンオイルの温度が80 以上になるとサーモスタットが作動し、コアへ流れるオイルの量が増加します。オイルクーラコアとホース内にオイルを充分循環させた後にエンジンを停止し、オイルレベルゲージを再度確認してください。  
オイルレベルが下がっている場合は規定量までオイルを補充してください。